

平成 18 年度

いきいき 人生

AGELESS LIFE

やまもと いさお
山本 勳 さん (78 歳・河原町八日市)

■活動内容

11 年前、偶然見たテレビの血まわしに魅せられた山本さんは、熊本県まで習いに行き、その後、高齢者の生きがいと健康づくりにと、館長を務める公民館で行う地域活動の一つとして「血まわし健康づくり同好会」を結成。週 2 回の練習会を指導するかたわら、町内外のイベントへの出演、各公民館老人会などの指導、テレビなどへの出演要請にも応えるなど幅広く活動しています。技術の向上にも余念がなく、同好会のメンバーとともに「日本血まわし協会」に加盟し、協会の高段位認定を受けています。

■活動者の声

60 歳台半ばにして出合った血まわしの技が、老後の生活に溶け込み、健康づくりはもとより、さまざまなストレスの解消にも役立っていると実感しています。高齢となり体力、気力の減退する中で、「血まわしの技」だけは、不思議と衰えを見せないものです。



エイジレス・ライフの紹介

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活「エイジレス・ライフ」を送っている高齢者や地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者の団体などを毎年広く紹介しています。

今年度、鳥取市で選ばれたみなさんの活動を紹介します。



高齢社会をアクティブに生きよう

問い合わせ先

市役所南庁舎高齢社会課

TEL (0857) 20-3453



いきいき 人生

AGELESS LIFE

おきた ひろゆき
沖田 博敬 さん (76 歳・田園町四丁目)

■活動内容

新聞記者時代から小学校 PTA の活動などを通じて、地域活動に携わってきた沖田さんは、退職後、町内会や老人クラブなどへ活動の場を広げ、記者時代に培った豊かな知識や経験を活かし地域づくりをリードしてきました。中でも、地域通貨「城」による善意の互助活動をはじめ、福祉相談活動、食事サービスなど成果を上げています。また、沖田さんを中心に地域で活動している「20 年後の地域福祉」研究会は、先を見据えた活動を企画し、後継者の育成にも力を注いでいます。

■活動者の声

自分のやってきたことが、果たしてエイジレス・ライフの実践といえるかどうか疑問ですが、今日まで楽しく生きてこられたのは、いつの時代でも、何でも自由に言い合える、すばらしい仲間に出会えたからだ感謝しています。20 年先の地域福祉活動を見届けたい気もしますが、若者たちにお任せし、今後は野良仕事に汗を流したいと思います。



いきいき 人生

AGELESS LIFE

大郷地区福井老人クラブ
福寿会 代表 池沢 知一 さん (81 歳)

■活動内容

福寿会は、地域のボランティア活動を積極的に行っている団体です。湖山池周辺の県道 1.2km の側溝や斜面の草刈りなどの作業を年 3 回程度実施するほか、地域にある公園内の除草作業やトイレ清掃なども定期的に行い、年間を通して地域の景観づくり、環境改善に貢献しています。

また、子どもたちの安全を守るため、小学校の登下校時に防犯パトロール隊として活動を始めるなど、社会状況に応じた活動にも取り組んでいます。

■活動者の声

先輩諸氏の意志を継ぎ、現在 70 歳台を中心に活動している福寿会です。日々ボランティア活動に汗を流しながら活動の輪を広げ、20 年間継続してきました。福井公園便所の清掃は朝 5 時半から行っていますが、お互い事故やケガが無いよう安全に注意しながら頑張っています。

